

ニュース いちしNEWS

一志総合支所
地域振興課 発行
電話293-3000
FAX293-5544
平成30年12月16日
第40号

ふれあいまつり

11月11日(日)一志農村環境改善センター・一志庁舎・JA三重中央本店を会場に、「一志町ふれあいまつり」が開催されました。

このまつりは、毎年この時期の恒例となっており、今年は好天に恵まれたこともあり、例年以上に開催を楽しみにしていたみなさんでいっぱいになりました。

今回もダンスやよさこい、もちつき大会などの各種イベントのほか、食事コーナー、野菜や乾物などの販売コーナー、自動車や農機具の展示など内容は盛りだくさんでした。

例年歌謡ショーで盛り上がる屋内イベントも、今回は趣向をかえてモノマネショーを実施し、なじみのある歌手のモノマネに、会場は大盛り上がりでした。

おいしい食事でお腹を満たし、お目当ての品々を両手に抱えた来場者のみなさんは、各々が満足そうな表情で、秋の一日を存分に楽しんでいました。



恒例の「もちつき大会」。
この後、来場者に振る舞われました。



オープニングは一志中プラスバンド部！



体調はいかがですか？



ステージイベントではたくさんの拍手喝采が！



身体に良いものを用意しました！



たくさん野菜を用意しました！



ガラガラガラ、何が当たるかな？



駐車場いっぱいに広がったたくさんの店に
多くの行列ができていました。



人権を大切にしよう！

人権を題材にした作品として町内の小学生(5・6年生)及び中学生から応募されたポスターは、人間の尊さ、自由と平等の大切さを訴え、あらゆる人権問題を解決することの大切さを表現するものを題材としており、多くの中から入選8点、優秀賞2点が選考されました。

これらの入選作品は、12月5日から12日まで一志農村環境改善センターにて展示されました。

また右の2点については、津市の人権啓発用のカレンダーとして、みなさんにもご覧いただく予定です。



一志西小5年 北辻 穂香さん



一志中3年 岡本 楓麻さん

食べ物を育てるって大変だね ～農業体験に参加して～

8月21日(火) 土夢パワーファームを会場に、「わくわく食農体験隊」が開催されました。

「わくわく食農体験隊」は、参加を希望した小学生を対象に毎年夏休み中に開催され、畑仕事などいろいろな楽しい体験をとおして、「命」と「食」と「農」のつながりを感じてもらおうというイベントです。

今回は、時折雷鳴が轟くあいにくの雨模様でしたが、参加者は雨の中でも、夏野菜の収穫体験やその野菜を使った料理体験、大型トラクターの試乗など、普段経験することができないことに元気に動き回っていました。



取ったぞ～！



おいしくなあれ！

歩いてわかった

一志の魅力再発見！

10月24日(水) 名松線を利用しながら沿線の名所や旧跡を巡る、「JR名松線沿線ええとこめぐり」が開催されました。一志総合支所に集合し、一志町歴史語り部の会の案内により、JA三重中央郷土資料館で一志町について勉強したあと、高岡神社や太閤堤などを見学しました。紙芝居を交えた高野用水の説明を聞きながら、昔日の面影を思いながら自分の足で時間をかけて歩いてみることで、普段何気なく見ている風景も様々な景色に見えたのではないのでしょうか。

この日は、好天に恵まれ、ウォーキングには少し暑いぐらいでしたが、健脚ぞろいの参加者は、約8キロメートルのコースを、5時間程かけて楽しみました。



高岡神社



太閤堤を歩く



紙芝居による説明



高岡山から雲出川を望む

いっぱい獲れたよ！ ～サツマイモと落花生の収穫～

11月8日(木) 川合文化会館にて「かわいっ子低学年高学年クラブ」が開催されました。

この日は、会館近くの畑で5月に植えたサツマイモと落花生の収穫を行いました。子どもたちは、土の中から顔を出す芋に歓声を上げながら、夢中で掘り起こしていました。先生や職員にも手伝ってもらいながらみんなで協力し合い、秋の収穫を楽しみました。



歌声茶房開催 ～旧大井小学校～

9月19日(水) 憩いの広場「大王松」(旧大井小学校内)で「歌声茶房」が開催されました。

旧大井小学校を拠点に活動するNPO法人大井町づくり委員会が「上手に歌わなくていいんです。みんなで楽しく歌いましょう！」をモットーに開催、懐かしの歌からヒットソングまで幅広いジャンルを、講師の祖父江さんの軽快なトークや演奏で、会場は笑いと歌声で暑さを吹き飛ばしていました。

※ 今後の開催予定

12月19日、1月23日、2月20日、3月20日

いずれも水曜日です。

参加希望の方は、旧大井小学校か大井公民館にある申込書にご記入下さい。



各地で文化祭が行われました！

波瀬公民館文化祭

11月3・4日に波瀬ふれあい会館にて波瀬地区文化祭が開催されました。

講座生や地域のみなさんの絵画や書道のほか、リメイク作品、見事に咲いた菊花の展示だけでなく、地元小学生の作品や矢頭の子



クラブの活動状況の報告など地域全体で取り組まれた活動の展示がありました。

また、お昼にはうどんも販売され、見学に訪れたみなさんが和やかに食べながら歓談されていました。



川合公民館文化祭

11月10・11日にコミュニティプラザ川合（川合公民館）にて、「寄ってたかって大融合」をテーマに川合ふえすた&川合公民館文化祭が行われました。

講座生の作品展示や発表だけでなく、地

域の子どもたちによるダンスやよさこい、地元アイドル「Rin☆Rin」のコンサートなど多種多様な催しにより、世代や地域を越えた交流が楽しめました。



大井公民館文化祭

11月18日に大井公民館にて、大井地区文化祭が開催されました。

講座生だけでなく地域のみなさんや一志学園とのコラボレーション企画の展示のほか舞台発表、立派に育てられた農産物の品評会が

行われました。

また、屋外では一志学園やキッズクラブなど多くの団体が食事を提供し、多くの方が世代を越えた交流を楽しんでいました。



一志高岡公民館文化祭

11月17・18日に一志高岡公民館にて一志高岡公民館文化祭が開催されました。

講座生による太極拳やフォークダンスの発表のほか、木彫りや絵手紙、ちぎり絵など多くの作品が展示され来場者を魅了していました。

また、親子バルーン体験講座では、サンタクロースをバルーンで作ることに、親子で夢中になって取り組んでいました。



川合文化会館文化祭

10月27日（土）川合文化会館において36回目となる文化祭が開催されました。どんよりとした曇り空の中でしたが、講座生の作品展示や各種成果の発表に多くの方が来場しました。

屋外では、恒例の餅つきが行われ、つくたてのお餅が多くの方に振る舞われました。一志町反差別人権ネットワークのうどん販売、一志東小学生によるぎんなんの販売や不用品バザー、一志町青少年友の会のポップコーンや小物の販売も人気を集め、お昼には完売となりました。

屋内では、教養文化講座の作品だけでなく、かわいっ子クラブや幼稚園児、小学生、教育集会所、地域のみなさんの作品が展示され、ステージでは大正琴の演奏のほか着物の着付け方や保育園児の手話と歌、歌謡クラブの舞台発表などで賑わいました。



午後からの人権講演会では、「アニメ サザエさん」のマスオさん役で知られる増岡弘さんの観客との軽妙なやり取りによる講演に会場は笑い拍手に包まれました。

シリーズ 地域の名所旧跡・・・その⑪



(現在の高野用水)



(社跡に残る石碑)



(高岡山からの眺望)

高野用水（高野井）と堰守（いもり）神社跡（高野地区）

谷戸坂から300mほど北に高岡山があります。ここは雲出川を眺める景勝地であり、また高野用水に関わる史跡が多く残されている場所です。

津藩第2代藩主藤堂高次の代、寛永年中（1624～43年）に旱魃（かんばつ）が相次ぎ、近郷8村（高野村・田尻村・八太村・片野村・日置村・庄村・其村・須ヶ瀬村）では田に水が入らないため米がとれず大変苦労をしていました。そのとき津藩郡奉行の山中兵助為綱（やまなかひょうすけためつな）は、近村の大庄屋の願いを聞き百姓の難儀を救うため従来の灌漑水路を改修することを藩主に願い出て許可を得ました。

高岡山山上の堰守神社に祀られていた「井水の神 市杵島姫命（いちきしまひめのみこと）」に8村に十分な水が行き届くよう祈願して1645年（正保2年）3月大改修に着手し、8年余にも亘る難工事の末、1653年（承応2年）3月に新しい井堰と用水路を完成させました。これにより8村の人々は、安心して水田を耕作することが出来るようになりました。

1718年（享保3年）9月11日堰守神社の社殿改築に際し高岡山山上から中腹に社殿を移し、村人は為綱の業績を後世に伝えるためその霊を合祀し、山中大明神と敬い崇めその功德を称えました。1908年（明治41年）に堰守神社は高岡神社に合祀され、現在では元の社跡に石碑だけが残されています。

高野用水は、その後幾度かの改築を経て、今も農地に欠かせない貴重な水を供給しています。

（引用主要文献「一志町史」）

《さらに》

平成28年11月「白山町南家城川口井水」が世界かんがい施設遺産に登録されましたが、為綱はその原型となる「川口井」の工事にも携わりました。

岩盤を削る難工事の末に完成した水路は、歴史的に貴重なもので、現在も「川口井旧跡」として地元で大切に管理されています。



今年はこんなに咲いていました！

とことめの里南側の向日葵と秋桜ご覧になっていただけましたでしょうか？
今後も生育状況の情報を提供していきますので、ぜひ市のホームページで検索して下さい。

今年の向日葵、秋桜たち・・・

